

4 高等学校

(1) 教育課程と安全教育

高等学校学習指導要領（平成30年告示）第1章 総則 第1款の2（3）では、「安全に関する指導」について小・中学校と同様に示されている。その趣旨を踏まえ、安全に関する指導は、学校における教育活動全体を通じて行われなければならない。

高等学校学習指導要領（平成30年告示） 第1章 総則 第1款の2（3）

特に、学校における食育の推進並びに体力の向上に関する指導、安全に関する指導及び心身の健康の保持増進に関する指導については、保健体育科、家庭科及び特別活動の時間はもとより、各教科・科目及び総合的な探究の時間などにおいてもそれぞれの特質に応じて適切に行うよう努めること。また、それらの指導を通して、家庭や地域社会との連携を図りながら、日常生活において適切な体育・健康に関する活動の実践を促し、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎が培われるよう配慮すること。

高校生になると、冒険心による危険行動は少なくなってくる反面、二輪車や自動車などを運転することに強い興味や関心をもつようになる。安全教育の立場からは、社会貢献など、社会の一員としての役割を意識するなど、より大きな視点に立った生き方を促すことも必要となる。

具体的には、高校生自身が地域社会における各種交通安全の催しに参加したり、災害時のボランティア活動に取り組んだりすることが社会人としての自覚を高め、より広い視野から安全を捉える機会になる。

また、事故の加害者にならないことを強く意識させる指導も必要である。自転車通学者が多い高校においては、「被害者にならないための教育」と同時に、「加害者にならないための教育」が求められる。

(2) 教科等の中で行う指導

教科等においては、例えば、高等学校学習指導要領解説に次のように示されている。

高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 保健体育編 体育編第1部 保健体育編 第2章 保健体育科の目標及び内容 第2節 各科目の目標及び内容「保健」3内容（2）

本内容は、様々な事故等の発生には人的要因や環境要因が関わること、交通事故などの事故の防止には、周囲の環境などの把握や適切な行動が必要であること、安全な社会の形成には、個人の安全に関する資質の形成、環境の整備、地域の連携などが必要であること、また、個人が心肺蘇生法を含む応急手当の技能を身に付けることに加え、社会における救急体制の整備を進める必要があることなどを中心に構成している。

高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 特別活動編第3章 各活動・学校行事の目標と内容

第1節 ホームルーム活動 2 ホームルーム活動の内容

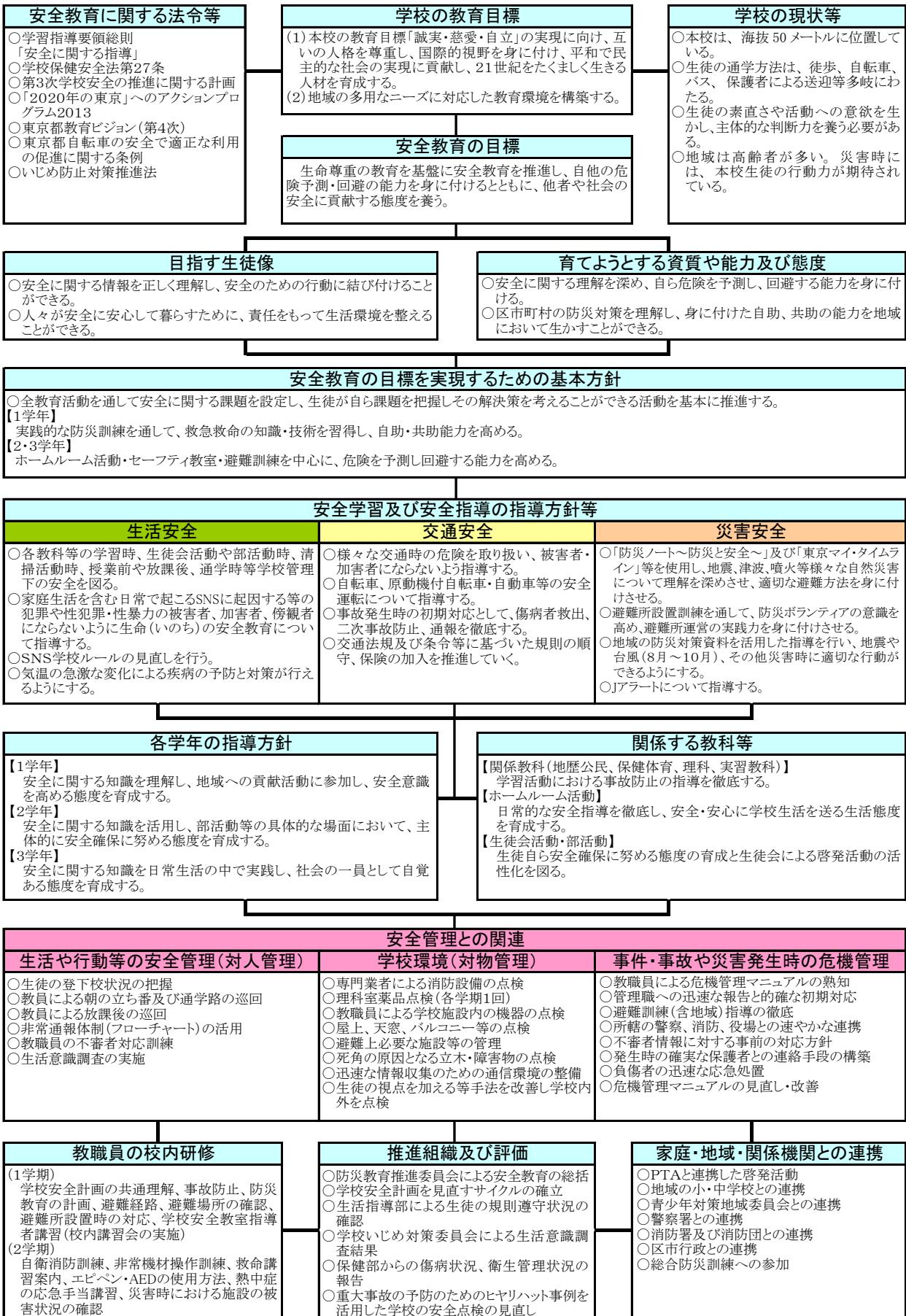
具体的な活動の工夫としては、（中略）防犯を含めた生活安全や自転車運転時の交通安全に関すること、種々の災害時の安全に関すること、生命の尊重に関すること、環境整備に関すること、インターネットの利用に伴う危険性や弊害などに関する題材を設定し、事故の発生状況や危険箇所の調査結果を基にした話合い、「ひやり、はっとした」といった体験に基づく感想や発表、安全マップの作成、実技を通じた学習、ロールプレイングなど様々な方法による活動が考えられる。防災に関しては地域の地理、自然の特性など地域に関して教科等横断的に学ぶ中でその意識を高めていくこと、安全に関しては、日常生活に潜む様々な危険を予測したり、問題解決の方法を話し合ったりすることで、安全に保つために必要な事柄への理解を深める活動が考えられる。

第3節 学校行事 2 学校行事の内容（3）健康安全・体育的行事 ② 実施上の留意点

イ 健康安全に関する行事については、最近の事故の実態、交通規則などを理解させ、事故防止に対する知識や態度を体得させるとともに、自然災害や犯罪などの非常事態に際し、沈着、冷静、迅速、的確に判断して対処する能力を養い、自他の安全を確保することのできる能力を身に付けさせること。また、（中略）防犯や情報への適切な対処や行動について理解させ、正しく判断し行動できる態度を身に付けさせること。

また、総合的な探究の時間における探究課題として、例えば、地域や学校の特色に応じて「地域の犯罪防止、交通安全の充実」、「安全な町づくりに向けた防災計画の策定」などを設定することで、安全教育を行うことも考えられる。

(3) 安全教育の全体計画



学校における安全教育とプログラム

安全教育で身に付ける力

安全教育の3領域

必ず指導する基本的事項

安全教育の確実な実施のために

安全教育の計画

安全教育の評価

安全教育の計画例

実践編

実践事例の一覧

生活安全における実践事例

交通安全における実践事例

災害安全における実践事例

一言事例(校種別)

資料編

理論編

(4) 安全教育の年間指導計画

※番号の意味は、P. 9 を参照

		4月	5月	6月	7月	9月	
各学年共通	I 生活	日常	登下校時の安全について(HR活動) 1-③、4-①⑤⑥⑦ 登校指導(朝の立ち番指導) マスク、検温、健康調査表の確認、SNS利用についてのルール確認(HR活動) 5-①~⑥ 生命(いのち)の安全教育 6-①~④	登校指導 1-③ スマホ使用状況 5-①~⑥	登校指導 1-③ 暑さ指数計設置	登校指導 1-③ 夏休みの生活と安全(HR活動) 水難事故防止 暑さ指数厳重警戒レベル時の警告放送	登下校の安全(HR活動) 1-③、4-①⑤⑥⑦ 朝礼:文化祭の安全対策
		定期	朝礼:部活動における事故防止、感染症予防 校外学習における安全対策	朝礼:熱中症予防 薬物乱用防止教室 4-⑦	朝礼:夏季服装指導、体育祭の安全対策 第1回生活意識調査:いじめ、心の悩み	朝礼:水難事故防止 セーフティ教室:SNSに関する事故事例 心のSOSの出し方教室:自殺防止	
		教科等			水泳事故防止(体育授業)		
		II 交通	日常	自転車通学申請登録・許可証発行、自転車の安全点検及び確認 登校指導(朝の立ち番指導) ・自転車通学者のヘルメット着用確認 ・駐輪指導 2-①~⑥	運転免許取得に関する面談指導 3-①②③		夏休みの生活と安全(HR活動)
	定期	春の全国交通安全運動参加(HR活動) 4-① 自動二輪車安全運転教室(免許所持者任意)、 自転車通学許可証の確認 3-①②③	交通事故の対応と応急手当(HR活動) 4-③		セーフティ教室:交通事故防止、交通事故時の対応と応急手当(HR活動) 1-③④、2-⑤⑥、4-②③④		
	教科等						
	III 災害	日常	校内避難経路の確認(HR活動) 1-① 避難訓練Ⅰ(地震・津波想定訓練) 初期動作実施、避難経路確認 Jアラート 8-①②		台風、大雨災害時の避難所確認 6-①④		
		定期		緊急地震速報を活用した避難訓練(学校行事) 2-①④		避難訓練Ⅱ(火災想定訓練) ・避難経路、避難場所確認、 消火訓練、煙体験 1-②③	避難訓練Ⅲ(防災教育) 地域の防災対策、ハザードマップ確認 一時避難場所、避難所確認 4-①、6-②
	教科等		「防災ノート～災害と安全～」を使用した防災教育の実施(HR活動) 2-①~⑤、6-①~④、7-④⑤			「東京マイ・タイムライン」を活用した風水害への対応(HR活動) 4-①、6-①②	
	1年	I 生活	日常	通学路、通学方法の確定 登下校時の危険について(HR活動) 1-③④		「地域や社会生活での安全と災害対策」(校外学習) 1-4-⑦ 1-5-⑤ II-1-⑨⑩、4-①④ III-6-②③、7-①④	
			定期				情報安全教育(人間と社会) 5-①~⑥ 歩行者の安全と交通環境(HR活動) 1-①~④
		教科等					
II 交通		日常	新入生オリエンテーション ・自転車通学の申請、登録、 保険加入、ヘルメット着用 2-①~⑥ 自転車安全教室: ・交通ルール、マナーの遵守、 交通事故責任 2-①~⑥				
定期							
教科等							
III 災害	日常	居住地区のハザードマップ確認、災害時の家庭連絡の方法、集合場所の確認 4-①、7-②③					
	定期						
教科等		「東京マイ・タイムライン」を活用した災害時の避難行動について(HR活動) 4-①					
2年	I 生活	日常	通学路、通学方法の確定 通学路に潜む危険(HR活動) 1-③④		人間と社会「地域や社会生活での安全と災害対策」 1-4-⑦ II-1-⑨⑩、4-①④ III-6-②③、7-①④		
		定期					
	教科等		日常の応急手当(保健授業) ・AED・止血法・包帯法・RICE			保健衛生教育(HR活動、保健・家庭科)	
	II 交通	日常	自転車の安全利用・交通ルールとマナーの遵守の徹底と確認(HR活動) 2-①~⑥				
定期							
教科等	交通事故の現状と要因(保健授業) 3-① 交通社会における運転者の資質と責任(保健授業) 1-⑨、2-⑤、4-③④	交通事故事例とその回避、安全な交通社会づくり(保健授業) 1-⑤⑥⑦、2-③、4-①					
III 災害	日常						
教科等							
3年	I 生活	日常		進路訪問先での事故防止 4-⑥		企業見学、オープンキャンパス・学校訪問の安全「安全に留意した活動等」「進路先への安全なルート選択」 1-4-⑥⑦ II-1-①~⑩、4-②③ III-2-①②	
		定期					
	教科等						
	II 交通	日常	運転免許取得について(HR活動) ・自動車運転適性・免許取得計画 3-①②③	運転免許取得計画(進路活動) ・進路に応じた運転免許の種類と取得 事故発生時の対応 ・救出・応急手当・通報(HR活動) 4-③	運転者の責任と保険についての知識(HR活動) 2-⑤		
定期							
教科等							
III 災害	日常		安全な進路訪問「屋外での災害対処」(HR活動)				
教科等							
教職員の研修等		・学校危機管理マニュアルの周知 ・地震発生時における生徒の安全確保と生徒誘導、人員掌握、保護者引き渡し方法の確認(避難訓練時) ・生命(いのち)の安全教育に関する研修	・学校周辺の工事箇所危険箇所の確認、違法駐輪、違法駐車等の見回り ・救急法講習会案内(保健体育科) ・防災士講座案内(生活指導部)	・感染症の予防と処置(保健部) ・吐瀉物の処理方法	・熱中症予防と処置(保健部) ・火災発生時の生徒誘導、人員掌握、初期消火、煙下の行動確認(避難訓練時) ・学校安全指導者講習(校内講習会の実施)	・避難所想定シミュレーション訓練・・・(防災教育時)	
保護者地域との連携		青少年対策地域委員会での情報共有	青少年対策地域委員会での情報共有	青少年対策地域委員会での情報共有	青少年対策地域委員会での情報共有		

10月	11月	12月	1月	2月	3月
奉仕活動における安全(HR活動)	朝礼:冬季服装指導 第2回生活意識調査:いじめ、心の悩み	冬休みの生活と安全(HR活動) 朝礼:球技会の安全対策	登下校の安全(HR活動) 1-③、4-①⑤⑥⑦	朝礼:持久走記録会における事故防止 第3回生活意識調査:いじめ、心の悩み	春休みの生活と安全(HR活動) 朝礼:ボランティア活動時の安全
	交通事故時の対応と応急手当(HR活動) 4-③	冬休みの生活と安全(HR活動) 運転免許取得に関する面接指導 3-①②③ 自転車安全利用五則の確認 2-①②③		自転車整備点検 2-④	春休みの生活と安全(HR活動)
台風、大雨災害時の避難所確認 4-①⑥	避難訓練IV(噴火想定訓練) ・初期行動、身を守る装備の確認、情報収集、家庭への連絡方法確認 3-①②				
「防災ノート～災害と安全～」を使用した防災教育の実施(HR活動) 2-①～⑤、6-①～④、7-④⑤			危険の予測(HR活動) 4-⑤		
	感染症の予防(保健授業)		心身の相関とストレス(保健授業)	持久走記録会に向けた体調管理(体育授業)	
自転車加害事故の責任(HR活動) 2-⑤			持久走(校外走行時)の安全(体育授業)		春休みの交通事故防止(HR活動) 4-①
防災訓練(学年行事) ・避難所開設訓練、普通救命講習、防災講話 6-①②④					
社会生活と健康(保健授業)	修学旅行事前指導 「事故・災害に遭わないために」(HR活動) I-4-⑥～⑧ II-1-⑥、4-②③ III-1-①、2-①③	人間と社会 地域清掃 「安心・安全なまちづくり」(HR活動) I-4-⑥～⑧ II-1-①、4-②④ III-4-⑥		持久走記録会に向けた体調管理(体育授業)	春休みの交通事故防止(HR活動) 4-①
				これからの社会生活と交通問題(HR活動) 4-④	
			持久走(校外走行時)の安全(体育授業)		
			環境と健康(保健授業) 7-④		
			新生活環境に潜む危険と犯罪被害の防止(HR活動) 1-③④		
		冬休みの交通事故防止(HR活動) 1-①～④、2-①～③、3-③、4-④	新生活における交通手段とその注意点について(HR活動、進路活動) 2-③、4-②		
			社会人と奉仕の精神「安全な社会を築く」(HR活動) 6-③、7-⑤		
不審者対応訓練(警察署) ・防災訓練運営**ボランティアリーダーとしての役割確認					危機管理マニュアルの総括、安全教育に関する来年度指導計画の作成
		青少年対策委員会での情報共有			青少年対策委員会での情報共有 ・・・(地域連携)

学校における安全教育とプログラム

安全教育で身に付ける力

安全教育の3領域

必ず指導する基本的事項

安全教育の実施のために

安全教育の計画

安全教育の評価

安全教育の計画例

実践事例一覧

生活安全における実践事例

交通安全における実践事例

災害安全における実践事例

一斉事例(校種別)